

**製品名: ADD1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81450**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	81kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ADD1
別名	ADDA
遺伝子 ID	118.0
SwissProt ID	P35611
免疫原	大腸菌で発現したヒト ADD1 (AA: 1-193) の精製された組み換え断片。

**背景**

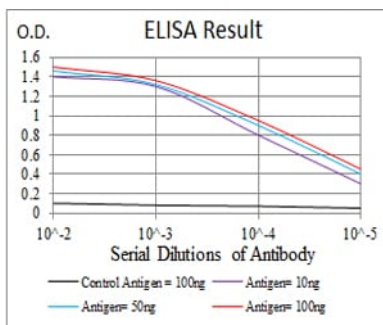
アデュシンは、3つの遺伝子 ( $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\gamma$ ) によってコードされる細胞骨格タンパク質ファミリーです。アデュシンは、異なる遺伝子から産生されるものの類似した構造を持つ関連サブユニットからなるヘテロ二量体タンパク質です。 $\alpha$ -アデュシンと  $\beta$ -アデュシンは、

プロテアーゼ耐性の N 末端領域と、プロテアーゼ感受性の親水性 C 末端領域を有しています。α-アデュシンと γ-アデュシンは普遍的に発現しています。一方、β-アデュシンは脳と造血組織で高発現しています。アデュシンは Ca(2+)/カルモジュリンに高い親和性で結合し、プロテインキナーゼ A および C の基質となります。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数のバリエーションが生成されますが、すべてのバリエーションが完全に解明されているわけではありません。

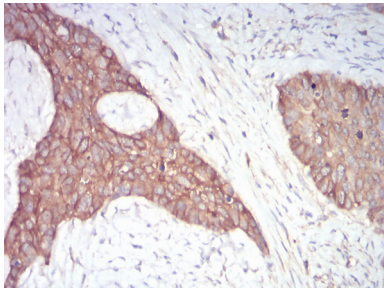
## 研究分野

-

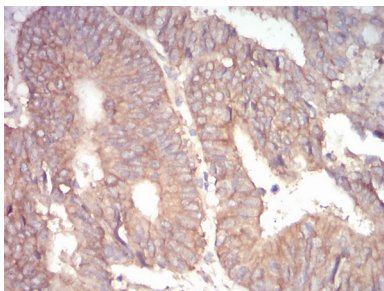
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



1-193 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



1-193 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。